2026 年 11 月 9 日
株式会社　宇徳

コンテナ物流の効率化に向けた「オンシャーシデポの現地実証」に宇徳ロジスティクス株式会社が参画

当社グループの宇徳ロジスティクス株式会社（以下、宇徳ロジスティクス）は、国土交通省 関東地方整備局が横浜港　南本牧ふ頭で実施するオンシャーシデポ（OCD）の現地実証に参加します。
オンシャーシデポ（OCD）は、コンテナを積載したシャーシをコンテナターミナルと貨物保管場所（荷主倉庫等）の中間地点で一時保管することで、コンテナ搬出入と輸送を分担・分割し、運転手の待機時間削減や物流の効率化を図るものです。

本実証は昨年に続く 2 回目の実施で、宇徳ロジスティクスは今年度から新たに加わり、昨年度参加の 5 社とともに実証に取り組みます。
今回は 2026 年 11 月 9 日(月)から 11 月 27 日(金)までの平日に、横浜港南本牧ふ頭 第二車両待機場の一部で実施されます。昨年度の実証を踏まえ、参加事業者数や実施期間、駐車枠数が拡大されます。また、昨年は原則として全行程（コンテナターミナル～OCD～貨物保管場所）の輸送を同一事業者が担う運用でしたが、今回は異なる陸運事業者間でのシャーシ相互利用を拡大し、中継輸送の実用化に向けた有効性や課題の検証が行われます。なお、昨年度の実証では、コンテナターミナル近傍でのトレーラーの待機時間を約 50 分削減できた事例も確認され、その結果は 2026 年 4 月の参議院・国土交通委員会において報告されました。

物流業界では、コンテナターミナル周辺での待機時間の削減や輸送効率の向上が重要な課題となっています。当社グループは、本実証を通じて、持続可能で効率的な物流の実現に向けて取り組んでまいります。

///ご参考/// 国土交通省関東地方整備局 記者発表資料
横浜港でオンシャーシデポの現地実証を行います ～コンテナ物流の効率化に向けて～

【お問い合わせ先】
宇徳ロジスティクス株式会社
総務部　TEL: 045-621-3747

株式会社宇徳
総務部　秘書・広報チーム　TEL：045-201-6600